

U18女子地域・全国リーグ創設

全国リーグ早期開始(2024年)の見送りについて

2022/8/5

Japan Football Association

JFA



U18女子全国リーグ早期開始見送りについて

2023年のU18地域リーグ開始及び2024年のU18全国リーグ早期開始に向けて準備を進めて参りましたが、2024年の全国リーグ開始については、一旦見送ることとなりましたのでご報告いたします。

都道府県リーグの整備、地域プレリーグの準備、他の競技会や年間カレンダーの調整等、これまで議論を重ねご準備頂いた関係者のみなさまには、心より感謝申し上げます。

今後につきましては、ロードマップ実現のため、まずは2023年の地域リーグ開始に向けて準備を進めると共に、全国リーグ創設についても引き続き協議して参ります。ご理解ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

国体少年女子のスタート、U15年代からの繋がりなど、女子サッカーの普及面での効果も考えながら、引き続き、U18年代のゲーム環境の整備をしていきたいと思っております。

日本サッカー協会 女子委員長 佐々木 則夫

これまでの経緯（ロードマップより）

- 女子ゲーム環境を3段階のフェーズに分けて改革中。フェーズ1が終了し、フェーズ2に進むタイミング
- フェーズ2の2023年「U18地域リーグの開始」に加え、フェーズ3（2026年～）で実施予定だった「U18全国リーグの開始」を**早期化し2024年にスタートすることを目指し、各所で議論・調整を行ってきた**



地域リーグ
2023年からスタートしたい
（ロードマップ通りの実現）

全国リーグ
2024年からスタートしたい
（早期実現を目指す）

今回の結論と今後について

結論

- 結論、**2024年でのU18全国リーグ早期開始は見送る**こととなった
- 全国リーグの重要性／必要性は関係者内では十分同意が得られているが、財政的な面も含め、早期開始は困難と判断。他の女子関連事業との兼ね合いも含め、総合的な判断を行った

地域・全国リーグ開始に向けた今後について

- 地域リーグは2023年の開始に向けて引き続き準備を進めていく
 - 全国リーグ延期を受けた中で、まずは地域リーグを先行してスタートすることにおける実施方法や変更点などを再度ヒアリングを行なっていく
 - 9月、10月を目処に、理事会の承認を目指す
- 全国リーグは従来のロードマップをベースに、早期実現に向けて再度検討を進めていく